

9月9日は救急の日!!

病気予防と事故予防。子どもの健康にはどちらも大切です

子どものけがや事故などの時の応急手当を確認しておきましょう。

【転落】

家庭内での転落事故は、様々な年齢で起きています。階段、イス、ベッド、ベランダなど家庭内には子どもが転落する場所が多くあります。家庭内で十分注意しましょう。

◎対処法～頭を打った場合～

反応がある場合→頭を打った後すぐ泣く場合は、あまり心配はいりませんが、頭痛、嘔気顔色不良など変化がないか、頭を打った日はよく観察しておきましょう。

体調が悪くなった場合には、速やかに病院を受診します。

反応がない場合→救急とAEDの手配を周囲の人に依頼しながら、気道の確保と呼吸確認を行います。

【溺水】

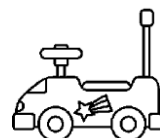
お風呂場では、一人で浴室に入り、残った湯に転落したり、浴槽内で滑って溺れたりするなどの事故が起きています。少しの水量でも溺れることがあるので注意が必要です。



◎対処法～頭を打った場合～

引き上げた時、すぐに大声で泣いた場合は、ほとんどの場合大丈夫です。体調に変化がないか、観察しましょう。意識、呼吸、脈など確認し、ない場合はすぐに救急車を手配します。呼吸がなければ心肺蘇生を行います。

☆『いざ』というときに備えて救急箱の中身をチェックしておきましょう!!



- | | | | | |
|--------------------------------|------------------------------|-----------------------------------|---|------------------------------|
| ☐ 体温計 | ☐ 絆創膏 | ☐ 脱脂綿 | ☐ 包帯 | ☐ ガーゼ |
| ☐ ピンセット | ☐ はさみ | ☐ 綿棒 | ☐ 紙テープ(サージカルテープ) | |
| ☐ 消毒液 | ☐ 湿布薬 | ☐ 虫刺され用塗り薬 | | |